

福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり



福祉

Welfare

現在、高齢者や障害を持つ人など、社会的な支援がないと日常生活を維持できない人の増加や、それを支える介護力の低下が問題となっています。

このため、今後も、高齢者・障害者福祉施設や福祉サービスの充実など、福祉の向上を図っていきます。また、保健・医療・福祉の連携や、高齢者同士が支え合う地域福祉システムを確立するほかボランティアが活動しやすい環境づくりも進めていきます。さらに、高齢者や障害を持つ人にも優しい、ユニバーサルデザイン（バリアフリーも含む）のまちづくりについても進めていきます。

保健

Health

吉岐市の65歳以上人口は平成16年3月31日現在で9434人、高齢化率は28.4%となっています。また、介護保険制度による要介護認定率は18.7%で

医療施設数 (平成16年)

病院	7ヶ所(市立2、法人5)
診療所	15ヶ所(市立4、法人・個人11)
歯科診療所	法人・個人 9ヶ所
老人訪問看護ステーション	法人 1ヶ所

福祉施設数、定員数 (平成16年)

老人ホーム	定員110名
特別養護老人ホーム	定員100名
デイ・サービスセンター	6ヶ所(市立1、法人5)
老人保健施設	法人 2ヶ所
保育所	7ヶ所(市立6、私立1)
へき地保育所	市立 6ヶ所



長崎県平均の18.5%よりやや高い状況です。
 今後は、高齢者が豊富な知識や経験、技術を生かし、地域社会において積極的な役割を果たすことが期待されています。シルバー人材センターの設立などを進め、高齢者が地域社会のなかでいきがいをもって生活できる環境づくりを推進していきます。

医療

Medical treatment

吉岐市には、中核となる吉岐公立病院を含め、病院7・一般診療所15・歯科診療所9の計31施設の医療機関があります。

市内唯一の総合的機能を持つ吉岐公立病院は、吉岐市民病院に名称を変更し、平成17年5月に新築移転オープンとなっております。さらに、その機能が十分発揮できるよう、市内外の医療機関との連携を図り、医療の資質向上に努め、医療機関としての充実を図っていきます。